現代英語学科シラバスの変更一覧

学年	ページ	開講科目
1	53	基礎ゼミ

科目ナンバリング 3 1 5 其礎力 宝践力 人間関係力 生涯学習力 地域理解力 CF-4-FSF-02 学修成果 単位 翻湉 科目名 基礎ゼミ 備考参照 50 % 認定者 (レポート) 評価 授業内発表・課題 単位 現代英語学科 必修 1年 単位数 1 30 % 圆譜性期 前期 쑄 Ø 対象学科 必修・選択 配当年次 方法 授業時間数 時間 受講熊度 20 % 30 授業形態 演習 授業回数 15 初学者が大学教育を学ぶにあたって必要とされる基礎力を養う。2年間の短期大学での学びを有意義なものとするため、大学生活への導入、大学教育の意義や目的を理解し、文章の読み方・書き方(文章表現力)など、基礎的なスキルを身につけ、大学生活の様々な場面で活用できるようになることを目標とする。 授業の概要 また、批判的思考力を養い、グループディスカッションやプレゼンテーションを通して、コミュニケーションスキルの向上 学修についての自己管理ができ、計画的な学修を実行できるようになる。 到達目標 仲間を信頼し、協力して学修を遂行できるようになる。 学修者への 期待等 授業は合同実施の回とゼミ単位で実施の回とがあるため、掲示等をよく確認の上、授業に臨むこと。また、グループ活動で は、他人任せにせず、皆で協力し、積極的に取り組むこと。 準備学修 授業計画 担当 スミスアンソニー・ ジョーンズドミニク・ 相田明子・小松義隆 大学生活と学修環境について① パソコン、シラバス、学生 1 便覧を持参してください シラバスを読み、両科目について理解しておい 大学生活と学修環境について② 集中講義科目 (1)海外研修 スミスアンソニー・ ^{ジョーンズドミニク} 2 てください。先輩への質問を準備しておいてく (2)エアラインサービス (3) 先輩の体験談 相田明子・小松義隆 ださい (30分程度) スミスアンソニー・ ジョーンズドミニク・ 相田明子・小松義隆 (復習) 担当教員との面談の内容をまとめてく 3 大学生活と学修環境について③ ゼミ教員との面談 ださい (20分程度) ゲストスピーカーへの質問を準備しておいてく 4 ゲストスピーカーによる講演会① 多読のすすめ 相田明子 ださい。 (30分程度) ゲストスピーカーへの質問を準備しておいてく ゲストスピーカーによる講演会② 縁 相田明子 5 ださい。 (30分程度) ゲストスピーカーへの質問を準備しておいてく 6 ゲストスピーカーによる講演会③ 英語とキャリア 相田明子 ださい。(30分程度) 劇団のホームページ等から『キャッツ』につい て概要を調べ、鑑賞の準備をしておいてくださ 7 芸術鑑賞 スミスアンソニ・ (30分程度) (予習) 研修先の企画内容を理解しておいてく 学外学修① 仙台空港研修 スミスアンソニー ださい。(20分程度) スミスアンソニー・ ジョーンズドミニク・ 相田明子・小松義隆 プレゼンテーション①自己紹介、ブレインストーミング、 (復習)プレゼンテーションに必要な準備を進め q てください。 (60分程度) 相手に伝えるプレゼンテーションの工夫(各ゼミ) 10 国際交流 相田明子 (復習) ゼミメンバーへの評価ををまとめてく プレゼンテーション②内容の推敲と発表の準備、ゼミ教員 11 からの助言(各ゼミ) ださい。 (30分程度) 相田明子・小松義隆 相田明子・小松義隆 (復習) 全体プレゼンテーションの評価をまと プレゼンテーション③合同発表会 12 (全員の発表) めてください。 (30分程度) (予習) 見学先について調べておいてくださ 学外学修②:見学地の訪問と現地学修 小松義隆 13 い。(30分程度) (仙台ロイヤルパークホテル研修) (復習) 学んだことをまとめてください。(1時 14 TOEIC Bridge到達度試験実施 相田明子 間程度) (1)TOEIC Bridge Speaking テスト実施、各自のPCで受験 (予習) 夏季休暇中の予定を考えておいてくだ スミスアンソニー 15 ショーンズドミニク・ 相田明子・小松義隆 (2)前期の総括。夏季休暇の過ごし方。後期の科目履修説明 さい。 (30分程度) 教科書 使用しない。 参考文献 授業時に、適宜紹介する。 単位認定者:スミス アンソニー、ジョーンズ ドミニク、小松 義隆、相田 明子 第10回〜12回はゼミ別にて実施する。授業内課題は返却時に指導、授業内での発表に対しては授業内でフィードバックを行 備考 う。ゲストスピーカー、学外学修先の都合により、 実施順は入れ替わる場合がある。状況によって、遠隔授業になることがあ

※以下は該当者のみ記載する

|実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)